

全日本リレーオリエンテーリング大会 愛知県チーム 選手選考 規程

第1条 参加希望登録

- 1.1. 全日本リレーオリエンテーリング大会に愛知県チームで出走しようとする全ての選手は所定の書式またはWEBフォームにより参加希望登録を行わなければならない。
- 1.2. 参加希望登録は本人の了承のもとで代理の者が行うこともできる。参加希望者本人と登録を行った代理の者との間で生じたトラブルについて愛知県オリエンテーリング協会は責任を負わない。本人と代理の者から異なる内容の申告があった場合は本人の申告が優先される。
- 1.3. 参加希望登録を行うことができるのは原則として愛知県オリエンテーリング協会に競技者登録(ふるさと登録、学連登録可)を済ませた選手とする。但し例外として、愛知県オリエンテーリング協会での競技者登録に同意し、競技者登録料の支払いを確約し、競技者登録に必要な全ての情報を所定の書式またはWEBフォームにより送付・送信した選手については競技者登録が未完了であっても参加希望登録を認める。
- 1.4. 参加希望登録の締切日は当該年度の愛知県オリエンテーリング選手権大会(選考会)の10日後と全日本リレーオリエンテーリング大会の申込締切日の30日前のうちの早い方の日付(24時必着)とする。
- 1.5. 上記の締切日よりも前であれば参加希望登録の取り消しならびに参加希望クラスの変更は何度でも自由に行うことができる。但し参加希望登録時に同意した競技者登録への登録は取り消せない場合がある。
- 1.6. 締切日を過ぎてからの各種変更の申し出は以下の通り扱う。
 - (a) 参加希望クラスの変更は認めない。
 - (b) 新規の参加希望登録は認めない。但し補欠選手としての登録(補欠選手希望登録)に限り、全日本リレーオリエンテーリング大会の申込締切日の5日前(24時必着)まで受け付ける。
 - (c) 締切日を過ぎてからチーム編成の公表前までの期間における参加希望登録の取り消しは認めない。チーム編成の公表後の参加の取りやめは怪我・故障・病気または仕事・学業・冠婚葬祭との日程重複によって大会への参加が物理的に不可能となった場合に限り認める。

第2条 選手権クラス参加資格者

- 2.1. 締切日までに参加希望登録を済ませた選手の中から選手権クラスの参加資格者を選考する。
- 2.2. 選考には当該年度の選考会の成績ならびに選考会終了時点でのランキングを使用する。ランキングの計算には「全日本リレーオリエンテーリング大会 愛知県チーム ランキング規程」を用いる。このランキングには選考会および、選考会と同じ日に開催された別のイベント(締切日の前日までにLapCenterに掲載されたもの)の成績を含める。

2.3. 選考では全ての選手を第一希望の選手権クラスに一旦振り分けた上で、下位のクラスから順次、以下の優先順位により選手数以下の最大の3の倍数人数をそのクラスの参加資格者として選出する。

- (a) 選考会最上位の選手
- (b) 選考会最上位の選手を除いてランキングが1番目から5番目までの選手(ランキング上位から順)
- (c) 選考日時点においてオリエンテーリング1年目またはオリエンテーリングのリレー大会への参加経験を持たない選手(ランキング上位から順)
- (d) その他の選手(ランキング上位から順)

参加資格者となれなかった選手は一つ上位の選手権クラスに振り替える。但し当該クラスへの参加を不可としている選手および男女別最上位クラス(ME,WE)において参加資格者となれなかった選手は落選となる。

2.4. 年齢相応のクラスよりも上位のクラスを第一希望としている選手が落選となった場合は、その選手の第一希望クラスを年齢相応のクラスで置き換えた上で選考を最初からやり直す。

第3条 落選者の出場クラス

3.1. 落選した選手が出走を可としている選手権クラスの中にチーム数が0のクラスがある場合、そのクラスにおいて近隣都道府県との連合チームの編成を試みる。連合チームの編成の可否は大会の申込締切日の10日前の24時まで判断する。

3.2. 連合チームの編成ができない場合は一般クラスでの出場となる。

3.3. 一般クラスでの出場を不可としている選手は欠場となる。

第4条 選手権クラスのチーム編成

4.1. 選手権各クラスの参加資格者のうち、当該年度の選考会の成績が最上位の選手1名はそのクラスの第1チームに選出される。

4.2. 第1チームの残りの2名は参加資格者の中から競技実績等に基づき団長・監督の協議により選出する。特別な理由が無い場合はランキング上位の2名とする。

4.3. 参加資格者数が9名以上のクラスの第2チームの選手3名および参加資格者数が15名以上のクラスの第3チームの選手3名は、参加資格者の中から競技実績等に基づき団長・監督の協議により選出する。特別な理由が無い場合は次項と同様の選出方法とする。

4.4. 残りのチームについては上位チームから順に以下の通り選出する。

- (a) 大学生と高校生の混在するクラス：上位チームに選出されていない参加資格者のうち、ランキング上位の3名が愛知県内の学校に通う大学生と高校生の両方を含む場合およびいずれも含まない場合はその3名を選出する。ランキング上位の3名が愛知県内の学校に通う大学生と高校生うちのいずれか一方のみを含む場合は、愛知県内の学校に通う大学生と高校生のそれぞれのランキング上位各1名ずつと、その2選手を除いたランキング上位の1名を選出す

る。但し愛知県内の学校に通う大学生と高校生のうちのいずれか一方の全選手が上位チームに選出されて残っていない場合は所属に関係なくランキング上位の3名を選ぶ。

(b) その他のクラス：上位チームに選出されていない参加資格者のうちのランキング上位の3名を選出する。

4.5. 4チーム以上が出場するクラスにおいて最下位チームがオリエンテーリング1年目(選考日時点)の選手のみで構成され、最下位から2番目のチームがオリエンテーリング2年目以上の選手を2名以上含む場合は、最下位チームのランキング最上位の選手と、最下位から2番目のチームのオリエンテーリング2年目以上の選手のうちランキングが下位の者を入れ替える。

4.6. 6チーム以上が出場するクラスにおいて最下位の2チームがオリエンテーリング1年目(選考日時点)の選手のみで構成され、最下位から3番目のチームがオリエンテーリング2年目以上の選手のみで構成される場合は、以下の3チームに組み替える。

(a) 最下位から3番目のチームのランキング上位の1名と、最下位から2番目のチームのランキング上位の2名により構成されるチーム

(b) 最下位から3番目のチームのランキングが2番目の選手、最下位から2番目のチームのランキング下位の1名、最下位チームのランキング上位の1名により構成されるチーム

(c) 最下位から3番目のチームのランキング下位の1名と、最下位チームのランキング下位の2名により構成されるチーム

4.7. チーム編成は参加希望登録の締切後20日以内に決定・公表する。

第5条 補欠選手

5.1. 第1希望以外の選手権クラスを走ることになった選手は第1希望クラスの補欠選手候補者となる。

5.2. 選考で落選して一般クラスを走ることとなった選手は出走を可としている全ての選手権クラスの補欠選手候補者となる。

5.3. 愛知県選手団を介さずに独自のチームで一般クラスに出場する選手のうち、希望する者は選手権クラスの補欠選手候補者となれる。希望者は愛知県オリエンテーリング協会に競技者登録(ふるさと登録、学連登録可)をした上で、所定の書式またはWEBフォームを用いて大会の申込締切日の5日前(24時必着)までに補欠選手希望登録を行うものとする。

5.4. 一般クラスに出場しない者も補欠希望登録を行うことができる。方法ならびに締切は5.3節と同様とする。但し一般クラスに出場しない者が補欠選手として選ばれるのは大会申込前に欠員の発生に伴い補充が必要になり、他の補欠選手による補充ができない場合のみとする。

5.5. 各クラスの第1補欠選手1名ずつを下位クラスから順に以下の優先順位で選出する。

(a) 選考で落選して一般クラスを走ることとなった補欠選手候補者で他クラスの補欠選手となっていない者(ランキング順)

(b) 愛知県選手団を介さずに独自のチームで一般クラスに出場する補欠選手候補者で他クラスの補欠選手となっていない者(ランキング順)

- (c) 選考で落選して一般クラスを走ることとなった補欠選手候補者で他クラスの補欠選手となっている者(ランキング順)
 - (d) 愛知県選手団を介さずに独自のチームで一般クラスに出場する補欠選手候補者で他クラスの補欠選手となっている者(ランキング順)
 - (e) 第1希望以外の選手権クラスを走ることになった補欠選手候補者(ランキング順)
- 5.6. 5チーム以上が出場するクラスについて、第2補欠選手1名ずつを下位クラスから順に第1補欠選手と同じ優先順位で選出する。
- 5.7. 各クラスの残りの補欠選手を登録可能最大数まで下位クラスから順に第1補欠選手と同じ優先順位で選出する。
- 5.8. 補欠選手が登録可能最大数に満たないクラスでは、一つ下位の選手権クラスの下半分のチーム(端数切り捨て)の選手のうち、当該クラスでの出走を可としている選手(別のクラスの補欠になっている選手は除く)をランキング上位の者から順に登録可能最大数まで補欠選手とする。

第6条 欠員への対応

- 6.1. 各クラスの最下位以外のチームで欠員が発生した場合、一つ下位のチームのランキング最上位の選手の繰り上げにより補充する。但し以下の特例措置を設ける。
- (a) 大学生と高校生の混在するクラスの第2チーム以降においては愛知県内の学校に通う大学生、愛知県内の学校に通う高校生、その他の選手に分けて、同じ分類に入る選手内でチーム順(チーム内はランキング順)により1名の選手を繰り上げる。但し条件に該当する選手がない場合はこの限りではない。
 - (b) オリエンテーリング1年目の選手と2年目以降の選手を入れ替えたチーム(4.5, 4.6節)においては、オリエンテーリング1年目の選手とその他の選手に分けて、同じ分類に入る選手内でチーム順(チーム内のランキング順)により1名の選手を繰り上げる。
- 6.2. 各クラスの最下位チームで欠員が発生した場合、補欠選手により補充する。補欠選手の優先順位は第5条で選出した通りの順番とする。
- 6.3. 大会申込前に発生した欠員で、補欠選手による補充ができない場合には最下位チームの選手2名は一般クラスへの振り替えとなる。但し一般クラスへの出場を不可としている選手は欠場となる。
- 6.4. 大会申込後に発生した欠員で、補欠選手による補充ができない場合には最下位チームの選手2名はそのまま選手権クラスを走ることができるが、第3走者不在のためチームとしての成績は付かない。
- 6.5. 複数の欠員が発生した場合、連絡のあった順に上記の対応を行う。

第7条 走順

- 7.1. 各チームの選手(いずれか1名)は所定のWEBフォームにより希望走順の登録を行う。登録の締切は大会主催者が定める走順票提出締切の3日前(24時必着)とする。この期限内に希望走順の登録が無いチームはランキング下位の選手から順に1走、2走、3走の順となる。

- 7.2. 希望走順の登録後に欠員の発生に伴うチーム編成の変更が生じた場合、各チームとも原則として交代選手が空き走順に入るものとし既存選手の走順は変更しない。これと異なる走順を希望するチームは新しい希望走順を下記の期限までに WEB フォームより登録するものとする。
- (a) 走順票提出前のチーム変更の場合：大会主催者が定める走順票提出締切の3日前の24時(必着)
 - (b) 走順票提出後のチーム変更の場合：大会前日の21時(必着)
- なお、(b) のケースにおいて当該チームの選手少なくとも一名と団長または監督が同一の宿舎に前泊する場合は現地での口頭での伝達をもって WEB 入力に代えることができる。
- 7.3. 希望走順の登録後に欠員の発生に伴い選手数が1名または2名のチームが発生した場合、原則として当初の希望走順から順番は変えずに前方の走順に詰める。これと異なる順番を希望する場合は前項と同様の期限までに WEB フォームより登録を行うものとする。

第8条 参加費の補助

- 8.1. 選手権各クラスの第1チームの選手には愛知県オリエンテーリング協会より参加費の全額を補助する。
- 8.2. 第1チーム以外で選手権クラスに出場する選手、ならびに選手権クラスの補欠を兼ねる一般クラス出場選手に対しては参加費の半額を補助する。
- 8.3. 他団体・機関から上記と同額もしくはそれ以上の額の参加費補助を受けられる選手はそちらを優先とし、愛知県オリエンテーリング協会からの参加費補助は行わない。

第9条 附則

- 9.1. 本規程は2016年度的全日本リレーオリエンテーリング大会より適用する。
- 9.2. 本規程で想定しない事態が発生した場合は団長・監督・当事者の協議により解決を図るものとする。
- 9.3. 本規程の改訂は全日本リレーオリエンテーリング大会終了後、翌年の参加希望登録受付開始前までの期間に、前年度および次年度の団長・監督の議により行う。愛知県オリエンテーリング協会理事会の承認を要する改訂がある場合には理事会に諮るものとする。

2016年5月31日 全日本リレー愛知県選手団 監督 前田裕太 制定